



有限会社 吉田工業

vol.23

2024年11月15日発行





工事一課 火力担当部門 主任

YAMAGUCHI KUNIHIRO 山口 国広

「興味を持って仕事をするのは大切。考えながら手を動かせば、作業内容への理解が進み、知識や技術が身につくのです。」

現在、工事一課火力担当部門の主任を務めている山口国広さんは、異業種から有限会社吉田工業に中途入社。初めての業務も意欲的に取り組み、多くの知識と経験を積み重ねてきた山口さんに、これまでの仕事への取り組みについて話をうかがいました。

入社の経緯を お聞かせください。

以前はとび職で、足場を組む仕事をしていました。2011年に東日本大震災が発生した際に、吉田工業で働いていた知人から、「仕事を手伝ってもらえないか」と声をかけられたのがきっかけです。いわきの勿来火力発電所が震災被害

に遭ったときで、その復旧作業を手伝いました。発電所設備の仕事は初めてでしたが、タービンの付属品や機械を見るのが新鮮で、仕事に面白さを感じ、入社することになりました。

仕事の魅力は何ですか。

組み立てるとき、1ミリの100分の3というレベルの細かさで作業を行います。計測が細かく、数値が合うまでやり直す根気のある作業ですが、その分無事に出来上がったときの達成感は格別です。

この仕事は、とにかく覚えることが膨大にあります。機械、溶接、ガスなど、あらゆる建設の工程を一式請負のような形で行っているのです。何でもできるようにいろいろな知識が必要。大変ではありますが、そこがこの仕事の面白さ、醍醐味だと思っています。

私は40代で中途入社して、そこからのスタートだったため、ベテランの方の熟練の技術を見たり聞いたりして、必死に仕事を覚えてきました。今でも先輩方には追いつけないと感じていますが、近頃は自分も若手に教えられるようになり、少しは成長できたのではないかと感じています。

失敗した経験は

ありますか。

8年ほど前に自分の不注意でケガをしたことがありました。玉掛け作業の際、本来は2人でやらなければならぬところを、誰も手が空いていなかったため1人でやってしまい、事故を起こしたのです。

重さ50キロの荷物が、足の上に落ちました。幸いにも骨は折れませんでした。足の甲が青く腫れ上が

り、打撲という診断に。仕事を3週間ほど休み、会社に迷惑をかけてしまったのです。それにもかかわらず、「しっかりと休んで治すように」と温かい言葉をいただき、ありがたく思ったことを今でも覚えていています。それ以来、作業中、特に玉掛けの作業をするときは、周りへの声を大切にするようにしました。ケガのない安全な現場づくりを日々意識しています。

思い出深い仕事があれば、教えてください。

5年ほど前の勿来火力発電所の現場が強く印象に残っています。初めてタービンを組み上げる作業に携わり、大変やりがいのある仕事でした。全部で1年半くらいの工期で、そのうちタービンの組み上げに取り組んだのは、半年ほど。タービ

ンが回転する部分の部品を収める重要な作業のときは、社長も来てくださいました。皆で協力して作業し、最後無事に稼働したときには感無量でした。

若手社員の皆さんに

メッセージをお願い

します。

私は仕事をするにあたって、「興味を持つ」「向上心を持つ」ことが大事だと思っています。自分が若い頃は「見て覚えろ」という職人タイプの人が多くいましたが、今はそういう時代ではありません。何でも教えますので、疑問に思ったことは聞いてほしいと思っています。仕事を覚えたら、さらにどんどん面白くなります。若い人たちには、自分を早く追い抜いてほしいですね。

最後に、今後の目標をお聞かせください。

これまで現場で先輩や同僚に教えてもらいながら、仕事に楽しく取り組んできました。いまだに覚えることはたくさんあります。これからも向上心を持って仕事を続けていきたい。そして、若い人の成長を手助けし、会社を支えていくためにもまだ頑張りが必要だと感じています。

あくなき探究心でこれまで数々の現場を経験してきた山口さん。今後も吉田工業に貢献していくに違いありません。

企業情報

設立年：1987年5月12日

年商：12億円

※2023年3月時点

お仕事PC講座～入門～

今回の特集では、日常の業務がちょっと便利になるパソコンの使い方をご紹介します。
基本的なことから、知れば役立つ意外な裏技まで、幅広くまとめました！
(※Windows用、その他のものに当てはまらない箇所も存在します)



01

キーボード解説



まずは超入門編。キーボードの場所と機能を紹介していきます。

「Esc : エスケープ」
指令の取り消し、中止を行う。

「F1～F12 : ファンクション」
それぞれ特別な機能が与えられている。
例) F5…ページの再読み込み、F11…全画面表示など。

「Print Screen : プリントスクリーン」
パソコンの画面をコピーする。

「Caps Lock : キャプスロック」
全角英数小文字に切り替える。

「Shift : シフト」
左右に2つ存在。
他のキーと組み合わせて使う。

「Windows : ウィンドウズ」
スタートメニューを表示。



「Insert : インサート」
入力を「上書きモード」に変更する。

「Ctrl : コントロール」
左右に2つ存在。
他のキーと組み合わせて使う。

02

ショートカットキーあれこれ



ここでは、日頃の作業がちょっと早くなるショートカットキーをご紹介します！

まずは基本！ [CTRL] キー活用術

- [CTRL]+C…コピー
- [CTRL]+X…切り取り
- [CTRL]+V…貼り付け
- [CTRL]+A…全選択
- [CTRL]+Z…元に戻す
- [CTRL]+S…上書き保存
- [CTRL]+P…印刷

Wordで使える！

- [CTRL]+[SHIFT]+[<]…文字の縮小
- [CTRL]+[SHIFT]+[>]…文字の拡大

PowerPointで使える！

- (図形選択後) [ENTER]…図形内に文字を入力
- [F5]…スライドショーの開始

Excelで使える！

- (範囲選択後) [ALT]+[F1]…グラフを作成
- [CTRL]+[スペース]…列全選択
- [SHIFT]+[スペース]…行全選択
- [CTRL]+[;]…今日の日付を入力
- [CTRL]+[:]…現在時刻を入力

ネットサーフィンで使える！
(Chrome対応)

- [CTRL]+[T]…タブを開く
- [CTRL]+[W]…タブを閉じる
- [CTRL]+[SHIFT]+[T]…閉じたタブを再度開く
- [ALT]+[HOME]…ホームに戻る
- [CTRL]+[SHIFT]+[N]…シークレットモードのウィンドウを開く
- [CTRL]+[H]…履歴を表示

03

効率を上げる！ How To 更新



ウイルスやスパイウェアの侵入を防ぎ、パソコンを効率的に使うためには、ソフトウェアを最新の状態に保っておく必要があります。とはいえ、いまいち方法がわからない、時間がかかって面倒くさいという方も多いと思います。そこでおすすめなのが、自動更新設定。Windowsなら、以下のような方法で簡単に設定できます。

- ① [スタート]メニューの [コントロール パネル] をクリックしてコントロールパネルを表示し、[システムとセキュリティ] をクリック。
- ② [Windows Update] にある [自動更新の有効化または無効化] をクリック。
- ③ [更新プログラムを自動的にインストールする (推奨)] を選択、日と時刻を設定。

更新にはパソコンの電源が入っているかスリープ状態である必要があるため、お昼休みなど、パソコンの電源が入っている & パソコンを使わない時間帯に設定することをおすすめします。

04

疲れ目対策に……。



PCで長時間作業をしていると、どうしても困るのが疲れ目。予防として、PCメガネをかけたり、ディスプレイにブルーライト低減フィルムを貼ったりする方法が有名ですが、実はもっと簡単な方法が。それは、ディスプレイの色温度を下げること。例えば、一般的なディスプレイに用いられている6500～7000K程度の色温度を、5000Kに変更すると、ブルーライトが約20%カットできるという実験結果があります (EIZO調べ)。ただし、色温度を下げると色の再現性が低下してしまうことから、写真や画像を扱う際は注意してください。その他にも、部屋の明るさを画面の明るさより明るくする、画面を見下ろせる位置に配置する (目の開く幅を狭くし、乾燥を防ぎます)、ときおり目を休める時間を作るなど、ちょっとした工夫で疲れ目は防げます。これらを仕事に取り入れ、健やかに過ごしましょう！



代表取締役
社長

よしだ ただかつ
吉田 忠克

社長通信

vol.
5

～パワハラ・モラハラを考える～

パワハラ・モラハラは単に職場環境の問題ではなく、これからの時代、企業の経営基盤さえ揺るがしかねない重要なトピックスです。ハラスメントが起きる原因を各人がもう一度見つめ直して、強い意識で職場環境の改善に取り組みましょう!

パワハラ・モラハラとは？

パワハラ(パワーハラスメント)とは……

職場において強い立場の人が弱い立場の人に対して行う精神的・肉体的な嫌がらせのこと。具体的には、業務上の指導を超えた不当な言動や、威圧的な態度が含まれます。

モラハラ(モラルハラスメント)とは……

主に精神的な暴力や嫌がらせ。具体的には、相手を侮辱、無視、過度な批判を行ったりする行為が該当します。

パワハラ・モラハラを
撲滅したい!



皆さんにお話しようと思った理由・背景

経営を揺るがしかねない社内ハラスメント

表向きの離職理由は違いますが、実際、離職した方々の要因はパワハラであるケースが多くあると聞いています。人は会社の財産です。もし社員が辞めれば、それは会社にとって大きな損失です。採用や教育にはお金も労力もかかっています。人手不足の現状で、そのようなことを続けることは生産的ではありません。これからは、意識して部下とのコミュニケーションと取ってほしいと考えたことが、今回のテーマとした背景にあります。

現場で起きているパワハラ・モラハラ

思い通り動かない部下へ怒りをぶつける

手が出るわけではないのですが、現場では相当きつい言葉が飛び交っています。その原因は、自分の言ったことが部下に伝わらないこと。そして、部下が思ったとおりに動かないこと。それが怒りになって態度や言葉になっているのではないかと、推測しています。教えるのが苦手な自分への苛立ちが部下への態度になってあらわれていないかと、一度ご自身を振り返っていただきたいと考えています。

パワハラ・モラハラの自覚が薄い

私の見ている範囲では、ベテラン社員は知らず知らずのうちに怒鳴っていたり、きつい言葉を発したりしているように思い

ます。きっと自身がそのように育てられてきたので、それが愛のある指導だと思っているのかもしれませんが。ただもう時代が変わっていますので、ぜひ指導方法を変えていただけたらと思います。皆さんなら改善してくださると信じています!

パワハラ・モラハラをしないための行動

①部下の態度や行動を観察すること

ハラスメントは、された側がそのように感じたら、それはハラスメントになります。自分の部下の態度や行動をよく観察してみてください。私から見ると、パワハラを受けている社員はため息をついてストレスが溜まっているのが伝わってきます。そしてネガティブな気持ちは行動に出ますので、仕事も雑になっていきます。自分の言葉や態度ばかりを改めようとするのではなく、相手をよく観察してほしいと思います。

②怒鳴る前に相手の行動を予測する

自分が怒ってしまう前に「なぜこの人はそのような行動を取ったのだろう」と予測してみてください。そのうちに、どのように伝えれば思ったとおりに相手が動くのが推測できるようになってきます。人は自分の想定外のことをされるとそれが怒りになります。部下の行動をあらかじめ想定しておけば、パワハラにつながる言動は無くなるでしょう!

後輩の皆さんもココに注意!

若手・新入社員の皆さんにも、ご注意いただきたいことがあります。それは「何度も同じ指導をされていないか?」ということです。指導したことに対して、何度も何度も同じミスを繰り返していると、指導している側も怒りたくなってしまうのは当然かと思えます。日頃から一度指導されたことは、絶対に繰り返さないという意識を持って、仕事に臨んでいただきたいと思えます!

吉田工業

イベントレポート

event report



釣り

釣りイベント

開催日:

2024年6月30日

開催場所: 小名浜港近辺

参加者人数: 約10名



少し日が空いてしまいましたが、今年度開催した釣りイベントと、
BBQイベントの様子をお届けします!今後も皆さん積極的にイベントに参加し、
吉田工業を盛り上げてくださると嬉しいです♪



BBQ



BBQイベント

開催日:2024年8月11日

開催場所:本社

参加者人数:約25名

